

TSUDO I

スタンダードプラン 週次レポート

TSUDO Iはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

◆調査銘柄 早見表

TOP	 Solana	 Mantle	 Sui
中堅	 Ondo	 Ethereum Name Service	 Worldcoin
新規	 Gravity		

このレポートはTSUDO Iの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。



TSUDO Iリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。



週次トークン価格高騰 TOP銘柄

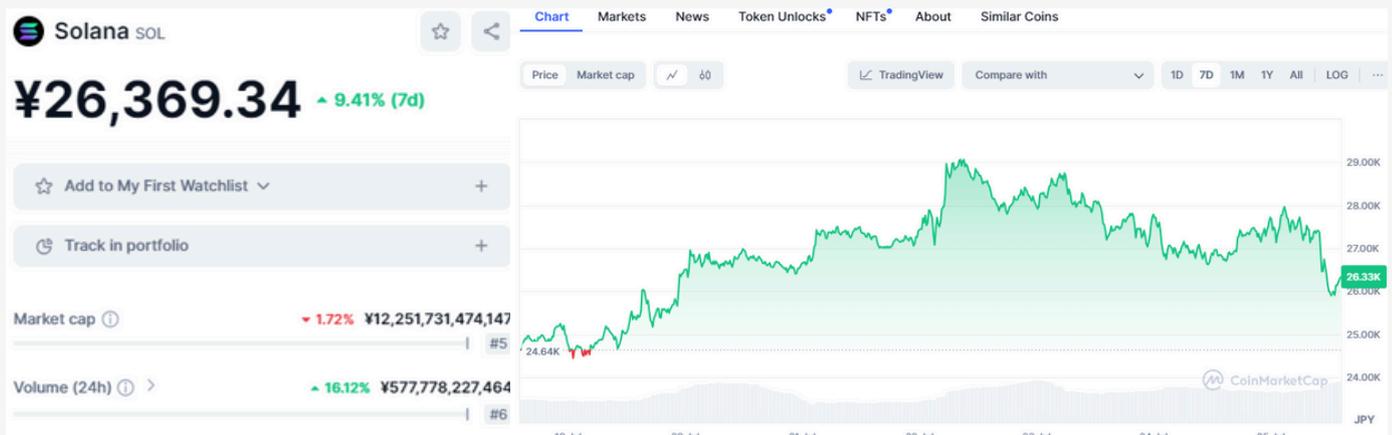
トップ銘柄 分析ガイド 7/25

本分析ガイドは、Coinmarketcap (CMC) サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰もしくは下落したTOP銘柄を調査し情報を提供するものです。話題になっている銘柄を週次でまとめて分析することで、市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリ	時価総額	トークン価格	市場規模ベンチマーク比較	24時間取引量ランク	上昇率7days
#5	 Solana	Layer1	¥12,251,731,474,147	¥26,369.34	4.74倍 (ETH比)	#6	▲9.41%
#31	 Mantle	Layer2	¥398,962,326,682	¥122.12	1.90倍 (MATIC比)	#45	▲3.85%
#49	 Sui	Layer1	¥286,161,655,490	¥113.91	202.82倍 (ETH比)	#59	▼11.37%

TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap (CMC) で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▼0.15%となっております。



ⓘ BitDAO has migrated 1:1 on Mantle (MNT). For more details, kindly check the official announcement [here](#). Click to view [BitDao \(BIT\)](#)

¥122.12 ▲ 3.85% (7d)

☆ Add to My First Watchlist +

📊 Track in portfolio +

Market cap ⓘ ▼ 9.03% ¥398,962,326,682 | #31

Volume (24h) ⓘ > ▼ 19.44% ¥24,817,751,793 | #45



Price Market cap ↕ Ⓜ

TradingView Compare with

1D 7D 1M 1Y All LOG

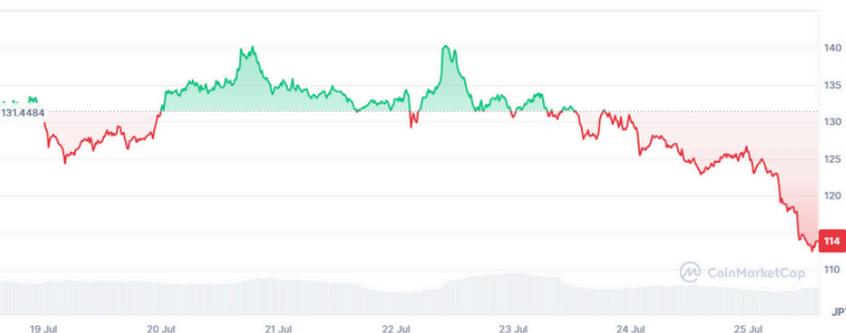
¥113.91 ▼ 11.37% (7d)

☆ Add to My First Watchlist +

📊 Track in portfolio +

Market cap ⓘ ▼ 6.27% ¥286,161,655,490 | #49

Volume (24h) ⓘ > ▼ 3.17% ¥18,627,781,495 | #59



参照元：Coinmarketcap

銘柄の価格高騰要因(考察)



とは

TSUDOIリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。

Solana : SOL

本銘柄は、4度目の選出となり前回の選出でGoodマークを付与しています。



注目ポイント：ETF申請とクジラの動きが示す強気の兆候

7月24日の米イーサリアムETF取引開始というニュースも相まって、**ソラナETF申請への注目が一層高まっています。**ソラナETFの申請が進行する様子を継続的に追跡し、中長期的にそれが市場にどのような影響を与えるかを見極めることが重要な局面です。また、この局面で**大口投資家(クジラ)**によるソラナの大量ステーキングが増加していることがトランザクション上で分かっており、**長期的な信頼のサイン**として捉えることができるでしょう。また、シニアETFアナリストのエリック・バルチュナス氏は、**イーサリアムETFの人気**が**ソラナETFなどの同様の金融商品に前例を作る可能性がある**と述べており、イーサリアムETFが注目を集めた後、ソラナETFが続くことが予想されます。現在、VanEck社と21Shares社のみがソラナ金融商品を上場するための申請を行っている状態ですが、今後の申請状況にも注目してみると良いでしょう。

Mantle : MNT

本銘柄は、4度目の選出となり、今回が初のGoodマークを付与となります。

注目ポイント：クジラの買い活動が影響

Mantle (MNT) は、大口投資家（クジラ）の買い活動による価格上昇が注目されています。特に、最近の12%の価格上昇はクジラの影響が大きく、市場全体に大きな影響を与えています。Mantle Networkの堅牢な技術基盤が信頼性を提供し、MNTトークンが様々な分散型アプリケーションで利用されていることから、投資対象としての魅力が高まっています。また、ミームコインプレセールという試みもMantleへの関心を高めています。取引量の増加も見られ、価格と取引量の強い収束が健全な市場活動を反映しています。これらの要因が相まって、Mantleは現在の暗号通貨市場で注目を集めています。

Sui : SUI

本銘柄は、2度目の選出となりGoodマークを付与しています。



注目ポイント：ETZ、SUIトークンを退職者向けに提供開始&AWSとの統合

7/24 ETZは退職者向けにSUIトークンを新たな投資オプションとして追加し、税制優遇のある従来型および個人退職口座の一種である『Roth IRA』での保有を可能にしました。ETZは安全な投資環境を提供し、企業も従業員に対してデジタル資産へのアクセスを提供することができます。これにより、SUIトークンは安全で信頼性の高い環境で投資家に購入される機会を得たという点も重要となります。

また、7/23 Sui財団は、Amazon Web Services (AWS) のブロックチェーンノードランナーをSuiに統合しました。これにより、開発者はAWSの高い可用性、スケーラビリティ、信頼性を活用してSuiのフルノードを簡単に展開できるようになります。

イーサリアム / 米国での上場投資信託(ETF)のデビュー

イーサリアム (ETH) は、7/24 米国での上場投資信託 (ETF) のデビューにより、価格がほとんど動かなかったものの、仮想通貨アナリストはETH価格が今年前例のない高値に達する可能性があるとしているとのこと。オーストラリアを拠点とする暗号通貨取引所である『Swyftx』のチーフ市場アナリスト、パヴ・ハンダル氏は、大量のETHがステーキングされて供給が引き締まっていること、そしてETFのローンチが主な要因と指摘。さらに、オプション市場のポジティブなセンチメントも強調しています。

ハンダル氏は、ETHが2021年11月の最高値4,890ドル(ドルベースの最高値)を再び達成する可能性を挙げていますが、今後30日間は価格が不安定になる可能性もあると予想しているとのこと。

CMCサイト内 検索トレンド 狙い目：中堅銘柄

狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 7/25

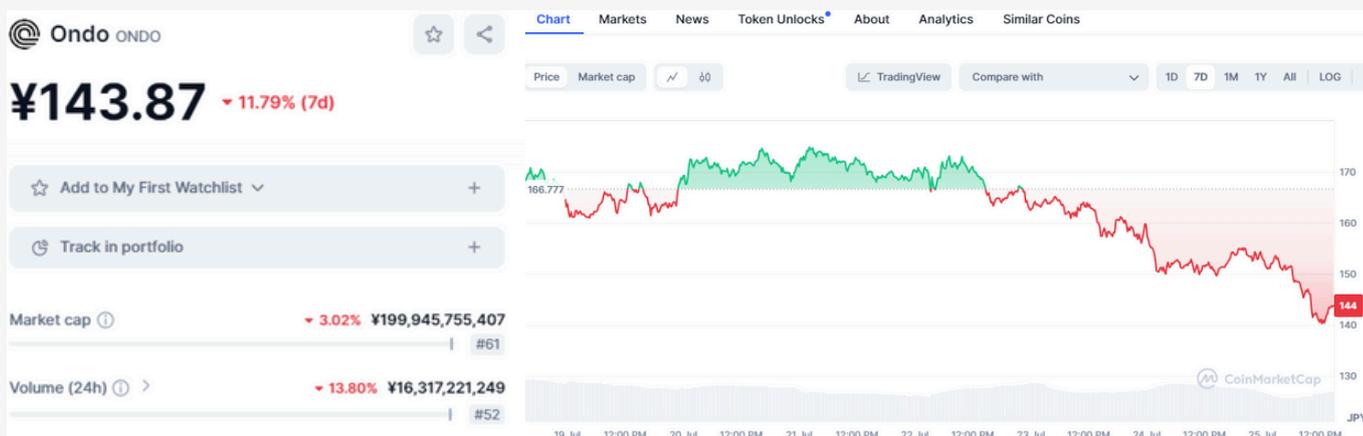
このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた中堅銘柄を見つけるために、下記分析手法を採用しています。Coinmarketcap (CMC) における過去7日間の検索トレンドや訪問者数を分析し、注目を集めている中堅銘柄に関する情報を提供することです。

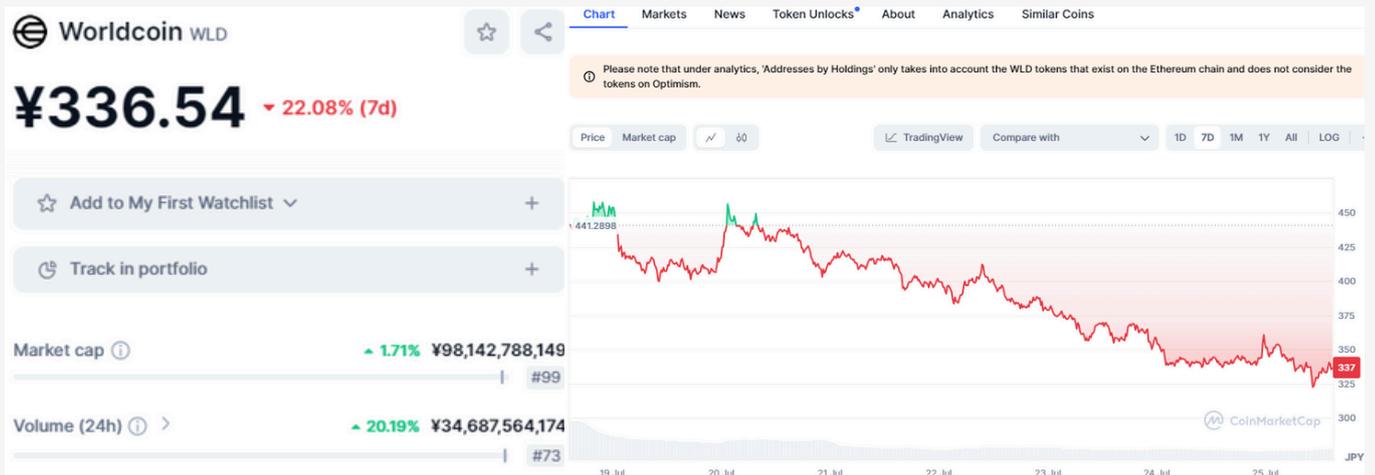
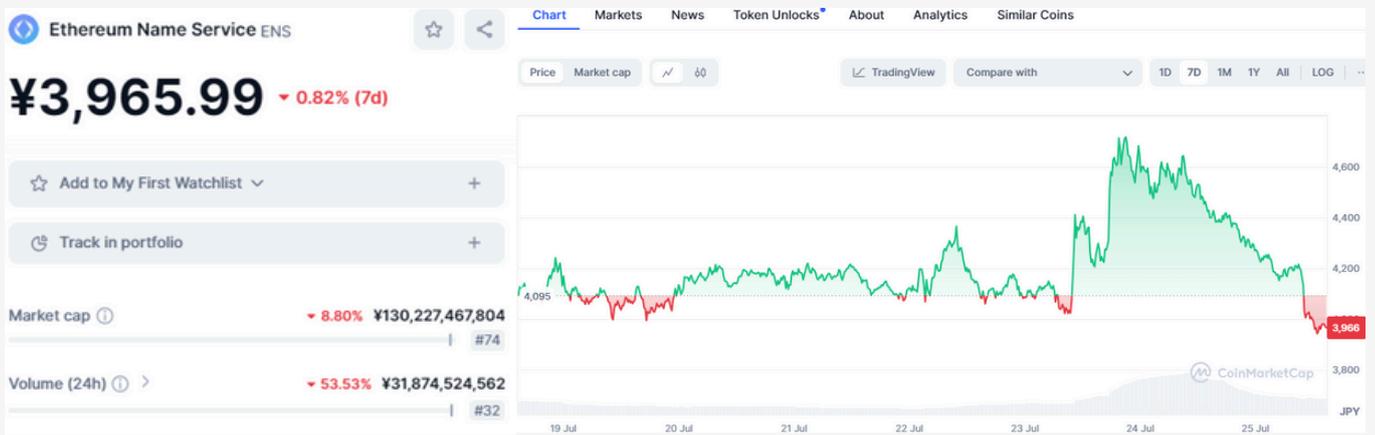
検索トレンド3銘柄

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量ラ ンク	上昇率 7days
#61	 Ondo	RWA	¥199,945,755,407	¥143.87	8.18倍 (AVAX比)	#52	▼11.79%
#74	 Ethereum Name Service	Web3	¥130,227,467,804	¥3,965.99	9.65倍 (DOT比)	#32	▼0.82%
#99	 Worldcoin	Identity	¥98,142,788,149	¥336.54	1.36倍 (EGLD比)	#73	▼22.08%

狙い目：中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▼0.15%となっております。





参照元：Coinmarketcap

検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)



TSUDOIRリサーチチーム内では、関連ニュースから中長期的に注目を集め、価格高騰が期待できると予想した銘柄にGoodマークを付けています。

Ondo：ONDO

本銘柄は、3度目の選出となりGoodマークを付与しています。



注目ポイント：Ondoが提供する安全性と利回りを両立する『USDY』

7/22 Ondo Financeは、利回り付きドル安定コインであるUSDYを提供することで注目されています。USDYは、短期米国国債と米国銀行の需給預金で担保されており、安全性と安定性を兼ね備えています。これにより、個人投資家や機関投資家は、高い信頼性と利便性を享受しながら、利回りを得ることができます。また、USDYは様々なDeFiプロジェクトで活用されており、オンチェーンでの取引や投資の新たな機会を提供します。総ロック額が3億ドルを超えるなど、その実績も優れています。Ondo Financeのプロダクトは、信頼性、利便性、高い利回りを提供する点で際立っており、多くの投資家にとって魅力的な選択肢となっています。

Ethereum Name Service : ENS



本銘柄は、1度Goodマーク付与の銘柄として選出となります。

注目ポイント：Bitwise、ENSサブネームを使用した米国初のスポットイーサリアムETFを導入

Bitwiseは、仮想通貨投資商品の管理を専門とする米国の資産運用会社であり、イーサリアムのアドレスにEthereum Name Service (ENS) のサブネームを付けて公開する最初の米国のスポットイーサリアムETFであるETHWを導入しました。これにより、複雑なイーサリアムアドレスが「alice.eth」のような覚えやすい名前に短縮され、送受信が簡単になります。Ethereum Name Serviceは、「Bitwiseと協力してENSサブネームのethw.bitwise.ethを使用し、新しいイーサリアムETFの透明性を高めることができ嬉しい」と述べています。ETHWは今や最も暗号通貨に適したETFです。Bitwiseは将来的にさらに多くのアドレスを追加する計画で、最新情報はethwtf.comで確認できます。このような利用実績は、ENSの認知度やブランド価値が向上させ、ENSは市場での地位をさらに強固なものとするでしょう。

Worldcoin : WLD

本銘柄は、初の選出となります。

注目ポイント：JPMorgan支援のEllipticとの提携による信頼性向上への期待

Worldcoinは、JPMorgan支援のEllipticと提携することで、複数の期待を抱いています。まず、Ellipticの高度なブロックチェーン分析とコンプライアンスソリューションにより、取引の透明性とセキュリティが強化され、不正行為やマネーロンダリングの防止が期待されます。これにより、投資家やユーザーの信頼が向上します。また、クロスチェーン対応が可能となり、異なるブロックチェーンネットワーク間での取引が一貫して管理され、グローバルな拡張性が向上します。さらに、安全で規制に準拠した環境を提供することで、ユーザーエンゲージメントが向上し、新しい市場への迅速な進出と国際的なユーザーベースの拡大が期待されます。この提携は、Worldcoinの成長と発展において重要な役割を果たすでしょう。

CMCサイト内 新規リストアップ 大穴：新規銘柄

大穴：新規銘柄 発掘ガイド 7/25

このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた大穴：新規銘柄を見つけるために、二つの重要な分析手法を採用しています。

1つ目は、CMCに新たに掲載された銘柄を対象に、時価総額ランキングで50位から400位の間に位置する新規銘柄があるかどうかを調査し、その情報を提供することです。

2つ目は、Tier1VCのポートフォリオ銘柄の中で、直近7日間で時価総額の順位が急上昇している銘柄を調査し、情報を提供することです。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模ベンチマーク比較	24時間取引量ランク	直近7日間のCMC推移
#211	 Gravity	Layer1	¥59,649,972,877	¥8.25	973.02倍 (ETH比)	#142	▼6.62%

Gravity : G

注目ポイント：GalxeからGravityへのリブランド & Pythネットワークとの統合

Gravityは、Galxeが開発したLayer 1オムニチェーンスマートコントラクトプラットフォームで、高効率、スケーラビリティ、およびセキュリティを提供します。高度な技術（ゼロ知識証明、最新のコンセンサスメカニズム）を使用し、ユーザーにシームレスなクロスチェーン体験を提供します。また、直近ではPythネットワークとの統合を発表しており、Gravityは550以上のリアルタイム価格フィードにアクセス可能となり、DeFiアプリケーションのセキュリティと使いやすさを大幅に向上させます。これにより、ユーザーはリアルタイムで最新の市場データを利用でき、効率的な取引が可能になります。

GalxeとGravityについて

Galxeは、Web3の最大のオンチェーン分配プラットフォームとして知られ、サンフランシスコでGravityという新しいレイヤー1オムニチェーンスマートコントラクトプラットフォームを発表しました。このプラットフォームは、ユーザーと開発者がWeb3とどのように対話するかを変革することを目的としています。過去3年間でGalxeのユーザーベースと取引量は急速に増加しており、複雑なクロスチェーンの相互作用を効率的かつスケーラブルに管理する必要性が高まった結果、既存のソリューションではこの複雑さとスケールをサポートしきれず、GalxeはGravityを開発するに至ったとのこと。

¥8.25 ▼ 6.62% (1週)

徳段 Market cap 60

TradingView

比較対象

1D

7D

1M

1Y

全部

LOG

☆ Add to My First Watchlist +

🕒 ポートフォリオ内で追跡 +

時価総額 ① ▲ 1.92% ¥59,649,972,877

#211

ボリューム (24時間) ① > ▲ 118.65% ¥5,275,133,071

#142



引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap : <https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp : <https://www.coincarp.com/>
- Messari : <https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト： <https://tsudoi-platform.co.jp/>